

# 年長組の学習連絡

## 1. 5月19日から「ひらがなカード並べ」が始まります。

50音のカードを毎週1行ずつ学習し、台紙とともに家に持ち帰りますので、順番に並べたり、声を出して読んだり、言葉作りをしてひらがなの形を覚えましょう。

5/19 (ア行)、5/26 (ア行・カ行)、6/2 (ア行・カ行・サ行)

6/9 (カ行・サ行・タ行)、6/16 (サ行・タ行・ナ行)・・・というように、3行になったら次のカードに変わります。

◎ ひらがなカードは、学校用です。紛失しないように丁寧に使ってください。

## 2. プrintの「ぬりまるくん」を使って運筆練習をします。授業で練習方法を

指導しますが、家庭でも線が自由自在に丁寧に書けるように練習しましょう。

## 3. 授業で歌った歌詞を配ります。家庭でお子さんと一緒に歌ってください。

歌は、日本語の言葉のまとまりを知り、情景や心情を伝える大切な宝物です。

英語発音の強いお子さん、日本語がなかなか出てこないお子さんは歌を楽しみながら日本語のアクセントやリズムを覚えましょう。

## 4. 「しゅうかん読書」の記録ノートが始まります。

ノートの表紙の裏に書き方の説明が貼ってあります。

文字が読めるお子さんでも、一回は必ず大人が読み聞かせてあげましょう。

お母さんの暖かい声で絵本が更に身近なものになります。

子どもに無理に文(文字)を書かせるのではなく、子どもが楽しいと思った場面の絵を書き、その時の子どものつぶやきをお母さんが書き留めてあげるといいですね。

## お願い、

① **新入生は**、お手紙用のクリアファイルとしゅうかん読書用のフォルダーを用意してください。(担任に聞いてください。)

② **集金 \$3.00**

新しい大判ノートとしゅうかん読書ノートを配りました。

児童名を書いて担任へお渡ししてくださ

## 幼稚園の約束

①欠席は、必ず担任か事務所に知らせてください。配布物は友達に頼むといいです。

②校門をくぐったら、親子で日本語を話しましょう。せめて、教師・親は、幼稚園での日本語を徹底しましょう。

③宿題は必ずやりましょう。宿題は授業の発展なので、やらなくても良い物ではありません。毎日、少しずつでも続けると学習グセが付きますね。継続は力なり！

進級、おめでとうございます！

半年間の幼稚園体験を経て、いよいよ年長組のスタートです。同年齢集団で過ごす楽しさや、園生活の約束事などを体験し、一回り大きくなったように感じます。クラスも新しくなり、気分一新でスタートです。CJSS 附属幼稚園の大きな目標は、子供たちにより多くの日本文化を体験させ、日本の心を育てることにあります。そして、補習校小学1年生へスムーズに移行できるように、子供たちの五感に日本語をしみ込ませることも大切な役割です。年長組では、季節や日本の行事に加えて、ひらがな五十音の読み書きと言葉集め（より多くの日本語に触れ合う）を指導していきます。

〈 冬時間 : 時間割が変わります 〉

1時間目・・・ 9時45分～10時30分  
休み時間・・・10時30分～10時45分  
2時間目・・・10時45分～11時25分  
集 会・・・11時25分～11時35分



## 今月の予定

◎ お迎えは、毎週ホールです。

4/28 始業式 ホール集合

5/5 こどもの日の活動  
避難訓練（授業中）

5/12 母の日の制作

学級懇談会があります！

\*10時45分からクラスで行います。  
子供たちは、ホールで合同学習を  
します。（担当：佐藤）

5/26 焼き芋ピクニック

（お芋は、担任が用意します。）



## さくら、ひまわり組の担任紹介



● ひまわり組（小野昌美、植竹笑子）13番教室

● さくら組（リチャードソン一枝）14番教室

今年から、植竹先生が幼稚園の仲間入りをしました。一学期の間は、ベテランの小野先生とペアで指導に当たります。植竹先生は、カンタベリー大学で幼児教育の資格を取り、現在はビショップデールのプレスクールで働いています。明るい笑顔で絶やさず、幼稚園での日本語教育に意欲満々です。

幼稚園教員になって3年目です。昨年はNZの幼児教育の勉強をして無事に資格を取得しました。

“おひさま”や太鼓クラブでも活躍し、常に新しいことにチャレンジしながら幼稚園に様々なアイデアを与えてくれます。PCを駆使して教材作成をしてくれています。